

後期分授業料免除申請に係る申立書

令和 8年 月 日(提出日)

鹿屋体育大学長 殿

(注) 太枠の欄を記入すること。※印は、該当するものを○で囲むこと。

申立者本人	学籍番号						入学年度		年度	※	入学	編入学
	※	体育学部				※	スポーツ総合	武道	課程		年次	
	※	体育学研究科				※	修士	博士後期	課程		年次	
	住所(〒 -)											
	フリガナ											
	氏名(申請者本人が記入)											
	携帯電話				メールアドレス							
その他連絡先 ※自宅・職場・その他()				携帯電話のメールアドレスを記入する場合は、本学のドメインの一部「nifs-k.ac.jp」からのメールを受信できるよう予め設定すること。								
父母等関係者	住所(〒 -)											
	フリガナ											
	氏名(父母等関係者本人が記入)										続柄	
	電話 - -					携帯電話 - -						

申立内容

私は、後期分授業料免除申請基準日(10月1日)において、前期分の申請時に申告した家計状況及び家族状況等に特段の変動が無く、同様の収入状況等が維持されていることについて、父母等関係者連名をもって相違ないことを申し立てます。

なお、授業料免除申請にあたり、虚偽が判明した場合は、許可を取り消されても異議を申し立てません。

令和8年度前期分授業料免除の結果 ※ [全額免除 ・ 半額免除 ・ 不許可]

休学歴	(注) 休学が「有」の者は、必ずその理由を具体的に()内に記入してください。										
	※有・無	年 月 日～ 年 月 日(休学の理由:)									
		年 月 日～ 年 月 日(休学の理由:)									
		年 月 日～ 年 月 日(休学の理由:)									

(注) 授業料免除を申請した者は、許可・不許可の通知があるまで授業料を納付しないこと。
(注) 父母等関係者は、3親等以内の家族とする。
上記の要件に合う者が選定できない場合には、独立の生計を営む成年者であり、学生の指導・支援への意向のある者とする。

受付	第1回のチェック	PC入力	第2回のチェック
印	印	印	印
C区分			